



第11期 中間報告書

2011年4月1日～2011年9月30日

株式会社 **ベリサーブ**

第11期 第2四半期決算ご報告にあたって

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、株主の皆様にご報告させていただきます。2012年3月期の第2四半期決算につきまして、ご報告させていただきます。

昨年4月に中国・上海に百力服軟件測試(上海)有限公司を設立し、中国における検証業務を開始する旨、株主通信でご報告申し上げておりました。しかし、設立間もなく影響が軽微であると判断し、昨年度は当社決算の対象とはしておりませんでした。今年度より同社を連結対象にすることといたしました。現状はスタートアップの段階にあり、社員数は20名ほどで、

全体の業績への影響は軽微であると思われませんが、生産活動がグローバル化している日本の製造業などの動向いかんによっては、業績に貢献できる可能性も秘めていると考えております。

このようなことで、今回より連結決算でのご報告となりますので、ご了承賜りたいと存じます。

この第2四半期連結累計期間の業績でございますが、東日本大震災によるサプライチェーンの寸断は大変大きく、復旧には時間がかかるのではないかと考えておりました。しかしながら、製

造業の復旧は予想以上に進展し、売上高は当初計画値を7.8%上回り、27億49百万円となりました。売上高の改善に伴い利益面でも計画を上回り、営業利益は、78百万円、四半期純利益は、48百万円となりました。

多くの製造業では、夏季の節電対策で輪番停電、始業時間のシフトなどが実施され、厳しい環境でありましたが、復興に向けた足取りを強く感じるものでありました。また、グローバル経済における急速な円高は、復興に向けて歩み始めた日本にとっては厳しいものとなっており、先行きについては予断を許さない状況であります。

一方、ソフトウェアの品質問題は、様々な場面で取りざたされています。鉄道、自動車、航空など、より安全性の求められるシステムで、その信頼性が揺らぐようなケースも見受けられます。

当社では、様々な製品やシステムに対する検証サービスを通じて、安心・安全で快適なIT社会づくりに貢献してまいりたいと考えております。

最後に、中間配当につきましては、当初計画通り、1株当たり1,000円とさせていただきたいと存じます。

今後ともベリサーブへのご支援をお願い申し上げます。

2011年 師走



代表取締役社長
浅井 清孝

当第2四半期連結累計期間の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により甚大な被害がでていたものの、サプライチェーンの復旧、自粛ムードの緩和、公的機関における震災復旧の取り組みなど、足元にかけては持ち直しの動きが進んでおります。

しかしながら、欧米の景気減速に伴い急速な円高が進行しており、輸出産業では大きな影響を受け、先行きは不透明な状況にあります。

当社を取り巻く環境といたしましては、製造業ではサプライチェーンの復旧とともに、生産活動についても回復してきておりますが、夏季の節電対策による輪番操業などの対策も行われており、企業活動は大きな影響を受けております。

売上高

2,749 百万円

営業利益

78 百万円

経常利益

102 百万円

四半期純利益

48 百万円

(注)2012年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前年同四半期増減率については記載しておりません。

このような中、当社では主力サービス分野である開発支援検証サービスを中心に事業活動を推進し、自動車分野、デジタル家電分野においては、売上高が堅調に推移いたしました。

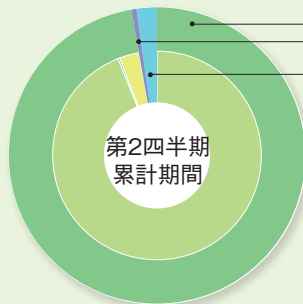
加えて、より安心・安全を求められる製品や医療機器、産業機器において検証業務が増加いたしました。

一方、クラウドサービスなどにおける検証業務への取り組みも始めており、従来の組込み分野以外の顧客開拓も進めております。

ソフトウェアの品質問題は、公的機関でも取り上げられつつあり、ソフトウェア品質に対するアカウントビリティの確保は、もはや避けて通ることのできない問題となっております。

売上高構成

売上高合計
2,749百万円



製品検証サービス

2,674百万円 (97.3%)

開発支援検証サービス
2,581百万円

認定支援サービス
7百万円

検証情報サービス
85百万円

セキュリティ検証サービス

19百万円 (0.7%)

その他のサービス

54百万円 (2.0%)

当社では、こうした社会的問題への提起として、第三者
検証サービスをアピールしていきたいと考えており、9月には、ソフトウェアの品質問題を取り上げた「第11回システム
検証セミナー」を開催するなど、検証事業の知名度向上を
目指した活動もすすめております。

以上のような結果、当第2四半期連結累計期間の売上
高は2,749,044千円、営業利益は78,276千円、経常利
益は102,892千円、四半期純利益は48,613千円となりま
した。



関連会社の紹介

百力服軟件測試(上海)有限公司 Veriserve Shanghai Corporation

当期から連結子会社といたしました百力服軟件測試(上海)有限公司をご紹介します。

上海旧市街地の対岸にある浦東新区(テレビ塔のある地区)のビルの一角にオフィスを構えています。現在の社員数は、20名強と小さい所帯ではありますが、中国での検証サービスの展開を目指し、頑張っています。



エントランス



オフィス(中央ビルに入居)



メンバー



所在地：上海市浦東新区陸家嘴東路161号

連結財務諸表

当社は当第1四半期連結累計期間より「百力服軟件測試(上海)有限公司」を連結子会社とし、四半期連結財務諸表を作成しておりますので、前年同期との比較を行っておりません。

■ 四半期連結貸借対照表(要旨)

(単位:千円)

	当第2四半期 (2011年9月30日現在)		当第2四半期 (2011年9月30日現在)
資産の部		負債の部	
流動資産	4,832,071	流動負債	563,761
固定資産	410,386	固定負債	17,457
有形固定資産	77,086	負債合計	581,218
無形固定資産	130,570	純資産の部	
投資その他の資産	202,730	株主資本	4,665,700
		資本金	792,102
		資本剰余金	775,852
		利益剰余金	3,097,745
		その他の包括利益累計額	△ 4,461
		為替換算調整勘定	△ 4,461
		純資産合計	4,661,239
資産合計	5,242,458	負債純資産合計	5,242,458

IRサイトのご紹介

より詳細な財務情報をお求めの方は、当社ホームページIR情報をご覧ください。決算短信や有価証券報告書など、IRに関する情報を提供しています。



<http://www.veriserve.co.jp/>

■ 四半期連結損益計算書(要旨) (単位:千円)

	当第2四半期 (2011年4月1日～2011年9月30日)
売上高	2,749,044
売上原価	1,956,537
売上総利益	792,506
販売費及び一般管理費	714,230
営業利益	78,276
営業外収益	28,686
営業外費用	4,070
経常利益	102,892
税金等調整前四半期純利益	102,892
法人税、住民税及び事業税	43,216
法人税等調整額	11,062
少数株主損益調整前四半期純利益	48,613
少数株主利益	—
四半期純利益	48,613
その他の包括利益	534
四半期包括利益	49,147

■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨) (単位:千円)

	当第2四半期 (2011年4月1日～2011年9月30日)
営業活動による キャッシュ・フロー	△ 23,997
投資活動による キャッシュ・フロー	2,118
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 39,279
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△ 3,486
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	△ 64,645
現金及び現金同等物の 期首残高	3,740,104
新規連結に伴う現金及び 現金同等物の増加額	33,304
現金及び現金同等物の 四半期末残高	3,708,764

(注)各計算書類の記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。

第11期の 中間配当について

安定的かつ継続的な配当を行いつつ、経営基盤の確保ならびに今後の事業展開などの内部留保を勘案し、当中間配当は下記のように実施いたします。

1株当たり

1,000円

配当総額

26,084千円

株式の状況 (2011年9月末現在)

発行可能株式総数

64,000株

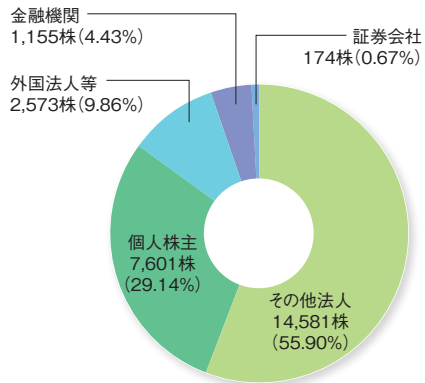
発行済株式総数

26,084株

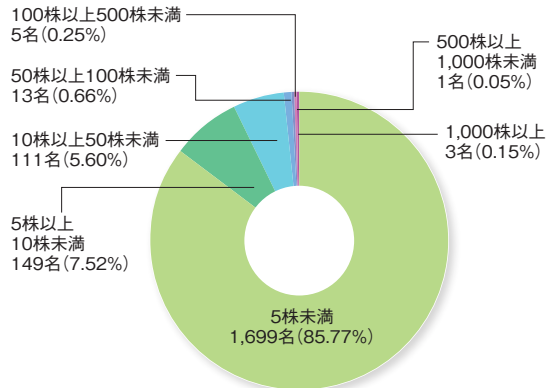
株主数

1,981名

所有者別株式分布状況



所有数別株式分布状況



大株主(上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社CSK※	14,500	55.59
メロン バンク エヌエー トリーティー クライアント オムニバス	2,500	9.58
ベリサーブ従業員持株会	1,367	5.24
浅井 清孝	533	2.04
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	405	1.55
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	147	0.56
加藤 一夫	130	0.50
野村證券株式会社	104	0.40
小澤 裕紀	101	0.39
高橋 豊	93	0.36

※ 株式会社CSKは2011年10月1日をもって住商情報システム株式会社と合併し、SCSK株式会社となりました。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
事務取扱場所	東京都中央区八重洲二丁目3番1号 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-176-417
(インターネットホームページURL)	http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html
公告方法	電子公告の方法により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 電子公告アドレス： http://www.veriserve.co.jp/ir/epr/
上場金融商品取引所	東京証券取引所 市場第一部
証券・銘柄コード	3724

会社概要 (2011年9月末現在)

商号	株式会社 ベリサーブ VeriServe Corporation
本社所在地	〒160-0023 東京都新宿区西新宿六丁目24番1号 西新宿三井ビル14F
代表電話	03-5909-5700
設立	2001年7月24日
資本金	792百万円
従業員数	413名
事業内容	製品検証サービス： IT関連製品（ハードウェア、ソフトウェア）の システム検証 セキュリティ検証サービス： ネットワークシステムのセキュリティ分野での検証 その他のサービス
ホームページ	http://www.veriserve.co.jp/